



## 継続と深化により、一步前に進める2学期に

8月29日(火)は2学期の始業式。子どもたちの笑顔と元気な声が学校に戻ってきました。夏休みの期間中、子どもたちが事故や大きな怪我なく、夏休みを過ごせたことが何よりの喜びです。ご家庭での子どもたちへのご指導、ありがとうございました。

さて2学期は、「継続と深化により、一步前に進める2学期」にしたいと思います。1学期にできるようになったこと、がんばってきたことを継続しながら、もっとできるように、もっとわかるように深めることで、子どもたちがさらに一步前に進んでいけるよう指導していきます。始業式では次のような話をしています。ご家庭での励ましの声かけをよろしくお祈りします。

1学期の終業式、何か一つでもいいから「新しい発見」のある夏休みにしてくださいというお話をしました。「新しい発見」はありましたか。

私も、新しい発見をしました。私は夏休みに、雲仙岳という山に、山登りに行ってきました。頂上から見るととてもきれいな景色を楽しみにしながら歩いていると、何だかあたり一面が白っぽくなってきました。霧です。一生懸命登って、ようやく頂上にたどり着いたのですが、まわりは真っ白で、何も見えません。

とても残念だなあとあって、山を下り始めながら、地面をよく見ると、白や、黄色や、青色のとっても小さな花が、ところどころに咲いているのを見つけました。景色ばかり見て歩いていると、気づかなかった花たちです。小さくても一生懸命咲いている花を新しく発見をすることができました。

しばらく歩いていると、今度は鳥の鳴き声が聞こえてきました。静かによく聞いてみると、同じ鳴き声ではなく、いろいろな鳴き声が聞こえてきます。姿はよく見えないのだけれど、鳥のいろいろな鳴き声を新しく発見することができました。

またしばらくごつごつした岩の近くを歩いていると、岩と岩の間から、とっても冷たい風が出ている場所を見つけました。手や顔を近づけてみると、天然のクーラーのようにとっても冷たい風で、とても気持ちがよかったです。「風穴」という場所で、昔の人がカイコという虫の卵を保管する冷蔵庫に使っていた場所でした。これもまた新しい発見でした。

霧できれいな景色は見られなかったのですが、その分、いろいろな花や鳥の鳴き声、風穴という天然のクーラーを新しく発見することができた山登りでした。

山登りは何度も行ったことがありますが、もっとよく見てみると、もっとよく聞いてみると、もっとよく調べてみると、もっともっと新しい発見ができるということがわかりました。

さあ、みなさん、2学期のスタートです。2学期も、いろいろなことにチャレンジして、いろいろな発見をして、今よりもっと「賢い子」「がんばる子」「優しい子」「協力する子」になって、ぴっぴかに輝いてほしいと思います。

そのために大事なことは、「続けること」と「もう一步前に進むこと」。1学期がんばってきたことをこれからも続けること。そしてできるようになったことや、わかるようになったことでも、もっとよく見て、もっとよく聞いて、もっとよく調べて、もっともっとできるように、もっともっとわかるように、一步ずつ前に進んでいくこと。

「続けること」と「もう一步前に進むこと」を、しっかりがんばっていきましょう。